



統計スポット情報

No. 57

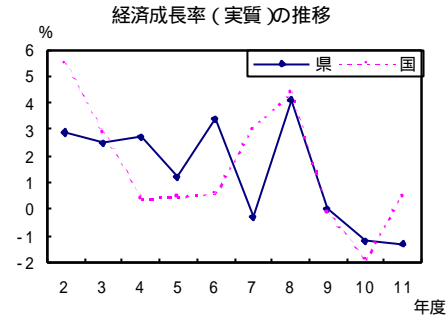
13.12.28

福井県総務部情報政策課

平成11年度福井県民経済計算の概要

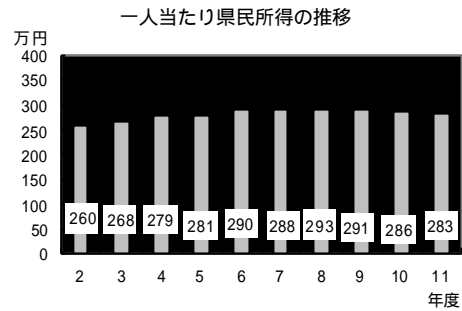
1 経済成長率... 名目 2.1% 減、実質 1.3% 減

平成11年度の本県経済は、公共投資の減少、モノやサービスの市場価格の低下、個人消費の伸び悩み等で、全体的に厳しい状況で推移しました。その結果、平成11年度の県民経済計算は、建設業、製造業、卸売・小売業等ほとんどの産業で生産額が前年度を下回り、経済成長率は名目で2.1%減となりました。なお、実質では1.3%減と、マイナス幅が名目値よりも小さくなりました。これは、物価の下落の影響によるものです。



2 一人当たり県民所得... 2,833千円、前年度より0.9% 減

一人当たり県民所得は、低金利の影響で家計の預貯金金利子の受取分が減少したことや、公共投資の減少などにより、企業の所得が減少したことなどの結果、前年度を0.9%下回り(25千円減少)、2,833千円となりました。なお、この数字は、企業や政府機関等の所得も含めて県の総人口で割ったものなので、県内の家庭や、県民個人の所得水準を表すものではありません。



県(国)民経済計算主要指標(68SNA、平成2年基準)

		県		国	
		10年度	11年度	10年度	11年度
経済成長率	名目(%)	1.0	2.1	2.0	0.7
	実質(%)	1.2	1.3	1.9	0.5
県(国)内総生産(億円)		32,359	31,685	4,972,558	4,938,704
県(国)民所得(億円)		23,730	23,527	3,792,389	(3,829,620)
県(国)内総支出	名目(億円)	32,359	31,685	4,972,558	4,938,704
	実質(億円)	31,074	30,660	4,801,652	4,824,336
一人当たり県(国)民所得(千円/人)		2,858	2,833	2,999	(3,023)

(注) 国民経済計算は、正式には11年度分から93SNA・平成7年基準という新しいやり方に移行しており、68SNAによる国民所得は計算されていません。()内の数字は、93SNAによる値を参考として記載したもので、68SNAによる県民所得との単純な比較はできません。
